

■一般目標 (GIO)

第2学年までに学んだことを臨床実習、校外実習で生かせるように、歯科保健指導を理解し、その為に必要な知識および技術を修得する。

■到達目標 (SBOs)

- ・対象者から得られる情報から問題点を列挙できる。
- ・問題の改善策を述べるができる。
- ・口腔内の観察項目を列挙できる。
- ・対象者に適したブラッシング方法を選択できる。
- ・対象者に適した歯科保健指導ができる。

■教科書：必要に応じてプリントを配布する。

■授業時間：(1) 火曜日 9:00~11:50
 (2) 火曜日 14:00~16:50 ※実習は半数ずつ行なう

■オフィスアワー：鈴木 雅子 (suzuishim.masako@nihon-u.ac.jp)
 月曜日～金曜日 9:00~17:00

■授業の方法：実習を行うため準備学習も含め積極的に取り組むこと。

■準備学習・教科書、プリントで実習内容と関連する講義内容を理解して
 準備学習時間：おくこと。
 実習内容のプリントを読み理解しておくこと。
 掲示を確認し、実習準備を行うこと。
 準備学習に記載された事項に必要なだけの時間を充てて予習すること。

■成績評価方法：定期試験(80%)、実習レポート5回(10%)、実習評価5回(10%)を総合して評価を行う。

■注意事項：実習の時は身だしなみを整え、忘れ物をしない事。

■実務経験：鈴木 雅子：歯科病院、歯科医院、高齢者施設での勤務経験を持つ。その経験を基に歯科衛生士の立場から、口腔や歯の健康増進につながる歯科保健の支援方法を総合的に修得する実習にしたいと考えている。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1・2・3回 4月20日 (1)(2) 鈴木 雅子	歯科保健指導 I	・臨床実習を想定し、医療面接から歯科保健指導までの流れを行い、手技の確認を行う。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第4・5・6回 4月27日 (1)(2) 鈴石 雅子	歯科保健指導Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> 臨床実習を想定し、医療面接から歯科保健指導までの流れを行い、手技の確認を行う。
第7・8・9回 6月8日 (1)(2) 鈴石 雅子	歯科保健指導Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 歯科保健指導をする際の知識と実践力が身についているかの確認を行う。
第10・11・12回 6月15日 (1)(2) 鈴石 雅子	歯科保健指導Ⅳ	<ul style="list-style-type: none"> 歯科保健指導をする際の知識と実践力が身についているかの確認を行う。
第13・14・15回 6月22日 (1)(2) 鈴石 雅子	歯科保健指導Ⅴ	<ul style="list-style-type: none"> 歯科保健指導をする際の知識と実践力が身についているかの確認を行う。